

学校教育目標
やさしい子
元気な子
進んで学ぶ子

学校だより

令和8年9月1日(火)
島原市立第四小学校 No.8

2学期のスタートにあたって

～笑顔であいさつ やさしい言葉 そして、挑戦～

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。子どもたちの元気な声が、学校に戻ってきたことをうれしく思います。

夏休みの間、子どもたちは家庭や地域で、普段の学校生活とは違う、様々な体験をしたことと思います。その一つ一つの体験が、子どもたちの心と体を成長させる大切な学びになっていることでしょう。

先日の風除け相撲大会では、杉谷っ子の一生懸命に最後まであきらめないたくましい姿が見られて感動しました。

さて、2学期は、1年の中でも特に多くの行事や学習活動がある学期です。子どもたちが仲間と関わりながら、力を合わせたり、自分の力を試したりする機会がたくさんあります。

そこで、2学期は『徳』を重点に教育活動を進めていきます。

『徳』というとなし難しく思われるかも知れませんが、本校では、まず、子どもたちに身に付けて欲しい姿を、「元気なあいさつ」「はっきり返事」「やさしい言葉づかい」の3つに具体化して取り組みます。

「おはようございます」「ありがとうございます」「はいっ」と相手に届く声で伝えること。

友だちの気持ちを考え、相手を大切にすること。

こうした毎日の小さな積み重ねが、思いやりの心を育て、安心して過ごせる学級や学校につながっていくと考えています。

そして、もう一つ大切にしたいのが、『Challenge（挑戦）』です。できることだけに組み込むのではなく、（ちょっと難しそうだ）と思うことにも、一歩踏み出して挑戦する。うまく

いかない時にも、すぐにあきらめず、もう一度やってみる。そのような経験を積み重ねること、子どもたちは自分の可能性を広げていきます。

本校の合言葉である『Smile&Challenge（笑顔と挑戦）』を胸に、子どもたちが笑顔で学校生活を送り、（やってみよう！）という気持ちをもって様々なことに挑戦できる2学期にしていきたいと思います。

2学期も、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちの成長を支えていければと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

笑顔であいさつ、やさしい言葉。そして、ちょっと難しいことにも挑戦する。

そんな子どもたちの姿がたくさん見られる2学期を、職員一同、力を合わせてつくってまいります。